

平成29年度 ニシン漁獲物調査速報(6)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

2月19日に小樽地区で出荷された漁獲物の測定調査を実施しましたので結果を報告します。小樽市漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1)

17～18日分の漁獲量は627箱で、②～④番手が中心になっています。

2. メスの完熟率(表1)

この日測定したメスはすべて完熟個体でした。17日の厚田地区の調査結果でもお知らせしたとおり、17日には小樽海域の複数箇所で群来を確認しており、海が比較的穏やかな日にはほとんど産卵が進んでいるとみられます。今後の漁模様は4年魚がどの程度漁獲対象となるかにかかっています。

3. 年齢別尾叉長組成(図1)

28cm台にモードのある4年魚(2012年級)に、27cm以下に3年魚が混ざる展開となっており、序盤の好漁を支えた5年魚以上はほとんど漁獲されていません。現時点で高齢の大型魚は厚田方面に一部が集群しているのみで、大半は産卵を終え沖の深みに戻ったものと考えられます。

銘柄	②	③	④	その他	合計
漁獲重量(kg)	370.00	150.00	375.00	3,420.00	4,315.00
漁獲尾数	1,293	621	1,560		3,475
測定尾数	19	16	21		56
測定尾数(精密)	19	16	21		56
平均尾叉長(mm)	288	280	279		282.5
平均体重(g)	286	241	240		257.6
雌の比率	0.37	0.44	0.52		—
完熟率*	1.00	1.00	1.00		—

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

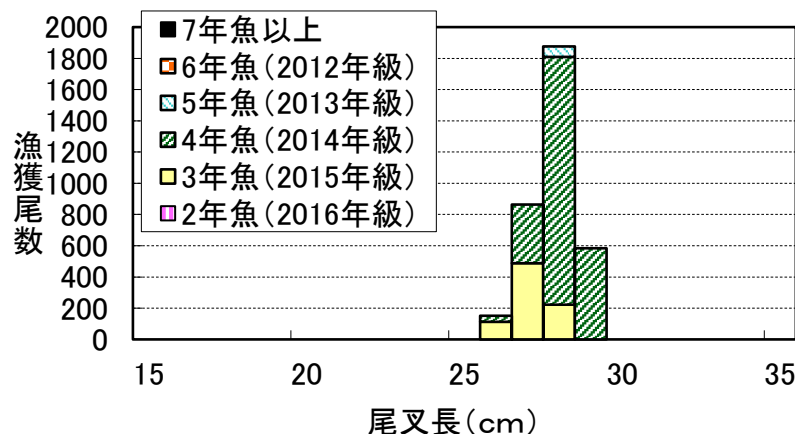


図1 2018年2月19日小樽地区 年齢別尾叉長組成